

福岡市政担当記者各位

令和4年8月23日

福岡マラソン2022 「みらいランナース」「大会50日前イベント」参加者募集！！

福岡マラソンでは、子ども（小学生）やファミリー向けのイベントとして、「みらいランナース」の参加者を募集いたします。

また、「大会50日前イベント」の参加者も募集いたしますので、両イベントの広報及び当日の取材についてご協力をお願いいたします。

みらいランナース概要

☆テーマ 子どもたちに「走る楽しさ」や感動体験を通してマラソンへの興味や愛着を持ってもらう。

◆日時：令和4年9月19日（月・祝）

①10：00～12：00（★受付9：30～） ②14：00～16：00（★受付13：30～）

◆場所：福岡市総合体育館 武道場、グリーンベルト（体育館東出入り口前の広場）（小雨決行）

◆内容：「子どもから大人まで、みんなで楽しむスロージョギング®」

講師：（一社）日本スロージョギング協会 ※プロフィール詳細は別紙1参照

◆対象・定員：小学生の子どもと保護者（①②親子で各回25組（先着順））

◆募集期間：令和4年9月1日（木）20：00～令和4年9月13日（火）※定員に達し次第募集締切。

◆ホームページ：<https://f-marathon.jp/event/mirai.php>

大会50日前イベント概要

☆テーマ 多くのランナーに楽しく完走する秘訣や、大会までのコンディション作りなどを体験し学んでもらう。

◆日時：令和4年9月25日（日）9：30～12：30（★受付9：00～）

◆場所：福岡市総合体育館 研修会議室、グリーンベルト（体育館東出入り口前の広場）（小雨決行）

◆内容：（連携団体：NPO法人 足もと健康サポートねっと）

第1部講演、第2部実践 内容・プロフィールは別紙2、3参照。

◆定員：50名程度（先着順）

◆募集期間：令和4年9月5日（月）20：00～令和4年9月16日（金）※定員に達し次第募集締切。

◆ホームページ：https://f-marathon.jp/event/first_step.php（9/5より公開予定）

応募方法

上記各ホームページから申込書をダウンロード

必要事項を記入の上、下記にメールで申込み

【送付先アドレス】f-marathon@city.fukuoka.lg.jp

スロージョギング®

ニコニコベース®で行うジョギングで運動効果が高く、メタボ対策、生活習慣病予防などにも効果的。

※スロージョギング®は（一社）日本スロージョギング協会の登録商標です。

※荒天の場合、本イベントは中止となる可能性があります。

イベント実施の有無については、前日に公式HPにてお知らせします。

※本件につきましては九州運動記者クラブ及び伊都国記者会へもお知らせしております。

お問い合わせ

福岡マラソン実行委員会事務局

担当：的野・松尾

・TEL：711-4676

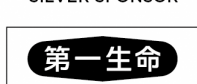
・FAX：733-5595

OFFICIAL SPONSORS

GOLD SPONSOR



SILVER SPONSOR



OFFICIAL VOLUNTEER SPONSOR



OFFICIAL WEAR PARTNER



OFFICIAL SPORTS DRINK PARTNER



OFFICIAL FUN-RUN SPONSOR



(一社)日本スロージョギング協会

スロージョギング®を社会に普及させることを目的とし、運動生理学・健康科学・体力学の発展を図り、市民の健康増進に貢献するため、スロージョギング教室・講演会等様々な事業を開催している。

隣の人と会話できるペースで走るスロージョギング®は、無理なく気軽に始められるだけでなく、生活習慣病の予防、改善や脳の活性化、リフレッシュなどさまざまな効果が期待できる。

スロージョギング®のエネルギー消費量はウォーキングの約2倍なので、理想の体型を手に入れる為の早道といわれている。

公式ホームページ <https://www.slowjogging.org/>

講師紹介

重松 森雄（しげまつ もりお）氏

(一社)日本スロージョギング協会 理事長



1965年ボストンマラソンに出場し、2：16：33の大会新記録で優勝。その53日後のウィンザーマラソン(イギリス)に出場し、前年の東京オリンピックでアベベ・ビキラが作った世界記録を更新する2：12：00の記録で優勝。この記録は2時間10分台の世界最高記録としては最後となり、また、2022年現在、日本人が樹立した最後の男子マラソン世界記録である。

引退後は女子実業団やクラブチームの監督を歴任後、現在は子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方に走る楽しさを伝えている。

小学生の頃かけっこは10人位10位。得意科目は体育ではなく美術で、小学時代はかけっこが得意でなかったが長い距離を走ることは得意で世界記録まで樹立した。

佐藤 紀子（さとう のりこ）氏

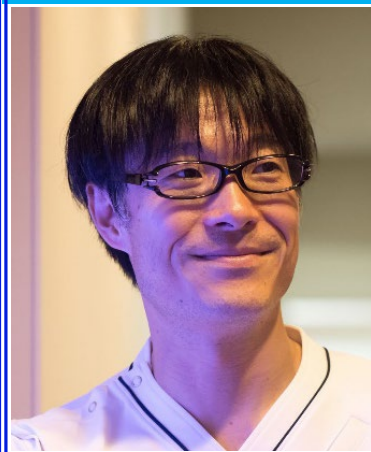


(一社)日本スロージョギング協会 理事
健康運動指導士

一言メッセージ：スロージョギング®で心も身体も脳までも元気になるでしょう！

他には、認定アドバンス指導者 吉田康一氏、
認定アドバイザー 村田武臣氏、的野早希子氏

NPO法人 足もと健康サポートねっと (<https://ashimotokenko.com/>)



代表 竹内 一馬 氏

医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック 院長
福岡大学 臨床教授

全ての人に、苦痛と故障なく歩く喜びを知ってもらうため、糖尿病患者をはじめとする足に悩みを持った方に対する支援事業、医療機関やその他の足に関する事業者の連携等の支援事業を行い、足に悩みを持った方に対するより適切な対処や、足に関するより健全な医療や関連業界の進展により、より快適で健全な社会の創造、経済の振興に寄与することを目的とする。

講師紹介

第1部（講演）笑顔でゴールするために～走る整形外科医からの提言～

藤原 明 氏

福岡リハ整形外科クリニック 院長



日本整形外科学会 専門医
日本整形外科学会スポーツ認定医
福岡大学 臨床教授
日本医師会認定産業医

整形外科医として多くのランナーを診てきた自らの経験もふまえ、フルマラソン完走のための注意点を解説。

第1部（講演）スポーツ栄養士が伝授する大会までのコンディション作り

静間 佳代子 氏

株式会社 キャリアビジョン 取締役



管理栄養士 公認スポーツ栄養士 健康運動指導士
福岡県スポーツ協会 スポーツ医・科学委員会 委員
(2015年～)

福岡県タレント発掘事業 食育WGメンバー (2014年～)
福岡大学市民カレッジ「ホノルルマラソンを完走しよう」栄養学 講師 (2004年～2017年)

2000年より、故田中宏暁先生（福岡大学名誉教授）、重松森雄監督（元マラソン世界最高記録保持者）のご指導の下、実業団（長距離選手）専属栄養士を経て、ランナーのサポートを行ってきた。自身も（減量の為）スロージョギング®を続けている。

第1部（講演）健康運動指導士から学ぶ ランニングに効果的なストレッチ

松田 拓朗 氏



福岡大学病院 リハビリテーション部
（博士・健康運動指導士）

NPO法人 足もと健康サポートねっと（理事、編集長）
一般社団法人 日本スロージョギング®協会（アドバイザー）

「安全で効果的な運動」をテーマに2003年より運動に関する研究を実施。現在は心疾患や糖尿病などの生活習慣病、高度肥満患者の運動指導・研究を行っており、2016年からはスロージョギング®の提唱者でもある恩師（故田中宏暁 / 福岡大学名誉教授）の影響でマラソン、トレイルランニングの研究も開始。

第1部（講演）現役プロランナーからのアドバイス
第2部（実践）プロランナーと楽しく走ってみよう！

田中 飛鳥 氏



プロランナー

箱根駅伝2回出場
ニューイヤースタート3回出場
フルマラソン自己ベスト2時間10分13秒
筑後川マラソン2回優勝(大会記録保持:2時間25分39秒)
福岡マラソン2回優勝(大会記録保持:2時間19分19秒)
2020年福岡国際マラソン9位(2時間11分07秒)

パリオリンピックを目指し、大濠公園を中心に福岡で活動中。
地元福岡をランニングで盛り上げるべく市民ランナーへの指導も行っている。